

## 新型コロナワクチンを接種した後の注意点

ワクチンを接種した後は、  
接種会場で15分以上は  
座って様子を見てからお帰りください※。



※過去にアナフィラキシーを含む、重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、採血等で気分が悪くなったり、失神等を起こしたことがある方は、30分ほどお待ちください。

\* お待ちいただく間も、感染予防対策にご協力ください。

### 接種日当日

#### 接種後、すぐに現れる可能性のある症状について

**アナフィラキシー** じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状  
息苦しさなどの呼吸器症状

**血管迷走神経反射** ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけにおこる、立ちくらみや、失神など

→ 異常があるときは、看護師やスタッフへ申し出てください。

#### ワクチンを受けた日の注意点

- 激しい運動は控えてください。
- 接種部位は清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は可能ですが、注射した部位は強くこすらないようにしてください。



### 数日

#### 接種後、数日以内に現れる可能性のある症状について

接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛、悪寒、関節痛  
下痢、発熱、接種部位の腫れ、吐き気、嘔吐

※これらの症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

ワクチン接種後、体に異常があるときは  
かかりつけ医や近くの医療機関を受診してください。

## ◎ 予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金の給付など）が受けられます。

### ワクチンは3週間の間隔で2回接種します

#### ● 1回目の接種の方へ

2回目の接種は、本日（1回目）から通常3週間空けて、できるだけお早めに受けてください。2回目の予約は本会場にて行うことができます。

#### ● 2回目の接種の方へ

ワクチン接種はこれで終了となります。

接種後は、1回目と同様に体調に変化がないか注意してください。

## ワクチンを受けた後も感染予防対策の継続をお願いします。

新型コロナワクチンは発症を予防できると期待されていますが、感染をどの程度予防できるかはわかっていません。

このため、引き続き、皆さまに感染予防対策を継続していただくようお願いします。

### 感染防止の3つの基本

1

身体的距離  
の確保



2

マスク  
の着用



3

手洗い



### 新型コロナウイルスワクチンに関すること

◆厚生労働省電話相談室 Tel 0120-761-770（フリーダイヤル）

### 副反応やワクチンの効果、リスクに関すること

◆コロナ相談かごしま Tel 099-833-3221

### 接種の相談に関すること

◆鹿屋市ワクチン接種コールセンター Tel 0570-012-130